2025年度 授耒計画(ンプハス)											
科目名	ファッションデジタル	学科名	高度ファッ	ションクリエー	イター科	授業方法	演習				
担当教員	藤原里栄、岡本典子、中村仁美	学年•学期	1年•通年	時間数	60 時間	必須·選択	必須				
授業概要・授業内容・	本授業では、ファッション業界におけるデジタル技術の活用力を養うことを目的に、3D CADソフト「CLO」、Adobe製品の生成AI機能(Firefly等)、およびファッション領域におけるデジタルマーケティングの基礎を学習します。リアルとデジタルが融合する現代のファッションビジネスにおいて、企画・デザイン・販売の全フェーズで求められる「デジタルを活かす力」を身につけます。										
到達目標	CLOを使った3Dモデリングとバーチ Adobe Firefly等の生成AIツールで、 ファッションマーケティングの基本的	アイデアや	ビジュアル								
授業計画・内容 授業計画・内容 Manage AIとファッションビジュアル②: ルックブック制											
第1週	ガイダンス/ファッション業界におい 流れ	けるDXの	第16週	作演習 ス	トーリービミ	ジュアル					
第2週	3DCAD基礎	第17週	ゲティング	顧客分析							
第3週	パターン設計①		第18週	デジタルマ 析	一ケティンク 	ブ:購買行動と	:トレンド分				
第4週	パターン設計①		第19週	動画を活用	したマーケ	ティング					
第5週	3DCAD基本操作		第20週	ショート動画	画の作成						
第6週	3DCAD基本操作		第21週	デジタルマ	ーケティング	ブ:企画書作所					
第7週	3DCAD基本操作		第22週	デジタルマ	一ケティング	ブ:プレゼンテ	ーション				
第8週	3DCAD基本操作		第23週	3DCAD T	シャツ作成						
第9週	3DCADアバター操作・体系変更		第24週	3DCAD シャツブラウス作成							
第10週	3DCADマテリアルとテクスチャー		第25週	3DCAD シャツブラウス作成							
第11週	3DCADポージングとアニメーション	,	第26週	3DCAD スカート作成							
第12週	生成AI入門①: Adobe Firefly等の生成AI基礎	•	第27週	3DCAD スカート作成							
第13週	生成AI入門②:プロンプト設計とバン生成 発想力強化		第28週	3DCAD /	パンツ作成						
第14週	AIとファッションビジュアル①:ブランアルをつくる コンセプト化		第29週	3DCAD /	ペンツ作成						
第15週	AIとファッションビジュアル②: ルック 作演習 ストーリービジュアル	ブック制	第30週	まとめ							
評価方法	CLO・Adobeを使った作品制作 デジタルマーケティング企画書										
可顺刀法	プラルマー・アファル画音 授業中の取り組み姿勢・提出物・出	出席率									
教科書 教材など											
実務経験						のある教員に 受業科目	よる				

2025年度 授耒計画(ンプハス)										
科目名	ブランドプロデュース(企画)	学科名	高度ファッシ	ンョンクリエー	イター科	授業方法	実習			
担当教員	越智輝佳	学年•学期	1年•通年	時間数	60 時間	必須·選択	必須			
	授業概要:ブランドプロデュース 課題解決型のチームミッション。 授業方法:製作課題をチーム毎に分かれて、企画・製作・販売までを計画して行っていく授業です。									
到達目標	技術力、協調性、プレゼンカといっ 業。	た社会人と	して必要にフ	なってくる技	術や経験を	·身につける:	ための授			
授業計画・内容										
第1週	ブランドプロデュース1 ※オリジナル教材に基づいて行います 第16週 ブランドプロデュース16 ※オリジナル教材に基づいて行いま									
第2週	ブランドプロデュース2 ※オリジナル教材に基・	づいて行います	第17週	ブランドプロデュ	.ース17 ※オリ	ジナル教材に基っ	づいて行います			
第3週	ブランドプロデュース3 ※オリジナル教材に基づ	づいて行います	第18週	ブランドプロデュ	.ース18 ※オリ	ジナル教材に基づ	づいて行います			
第4週	ブランドプロデュース4 ※オリジナル教材に基づ	づいて行います	第19週	ブランドプロデュ	.ース19 ※オリ	ジナル教材に基づ	づいて行います			
第5週	ブランドプロデュース5 ※オリジナル教材に基づ	づいて行います	第20週	ブランドプロデュ	.ース20 ※オリ	ジナル教材に基づ	づいて行います			
第6週	ブランドプロデュース6 ※オリジナル教材に基づ	づいて行います	第21週	ブランドプロデュ	.ース21 ※オリ	ジナル教材に基づ	づいて行います			
第7週	ブランドプロデュース7 ※オリジナル教材に基づ	づいて行います	第22週	ブランドプロデュ	.ース22 ※オリ	ジナル教材に基づ	づいて行います			
第8週	ブランドプロデュース8 ※オリジナル教材に基づ	づいて行います	第23週	ブランドプロデュ	.ース23 ※オリ	ジナル教材に基づ	づいて行います			
第9週	ブランドプロデュース9 ※オリジナル教材に基づ	づいて行います	第24週	ブランドプロデュ	.ース24 ※オリ	ジナル教材に基づ	づいて行います			
第10週	ブランドプロデュース10 ※オリジナル教材に基	づいて行います	第25週	ブランドプロデュ	.ース25 ※オリ	ジナル教材に基づ	づいて行います			
第11週	ブランドプロデュース11 ※オリジナル教材に基	づいて行います	第26週	ブランドプロデュ	.ース26 ※オリ	ジナル教材に基づ	づいて行います			
第12週	ブランドプロデュース12 ※オリジナル教材に基	づいて行います	第27週	ブランドプロデュ	.ース27 ※オリ	ジナル教材に基づ	づいて行います			
第13週	ブランドプロデュース13 ※オリジナル教材に基	づいて行います	第28週	ブランドプロデュ	.ース28 ※オリ	ジナル教材に基づ	づいて行います			
第14週	ブランドプロデュース14 ※オリジナル教材に基	づいて行います	第29週	ブランドプロデュ	.ース29 ※オリ	ジナル教材に基づ	づいて行います			
第15週	ブランドプロデュース15 ※オリジナル教材に基	づいて行います	第30週	ブランドプロデュ	.ース30 ※オリ	ジナル教材に基づ	づいて行います			
評価方法	出席率・製作物・授業最終日に行うプレゼンを試験として総合的に評価します。									
教科書 教材など	オリジナルの教材を製作し、それに	 に基づいて持	 受業を行いま	 _						
実務経験	アパレル営業、企画MD実務10年」	 以上				のある教員に 受業科目	よる			

2025年度 授業計画(シラバス)										
科目名	ブランドプロデュース(製作)	学科名	高度ファッ	ションクリエー	イター科	授業方法	実習			
担当教員	岡本 典子	学年·学期	1年•通年	時間数	60 時間	必須·選択	必須			
授業概要 ・ 授業内容	授業概要:ブランドプロデュース 課題解決型のチームミッション。 授業方法:製作課題をチーム毎に分かれて、企画・製作・販売までを計画して行っていく授業です。									
到達目標	技術力、協調性、プレゼン力といっ業。	た社会人と	して必要に	なってくる技	術や経験を	身につけるが	ための授			
授業計画・内容										
第1週	ブランドプロデュース1 ※オリジナル教材に基っ	づいて行います	第16週	ブランドプロデュ	ュース16 ※オリ	リジナル教材に基づ	づいて行います			
第2週	ブランドプロデュース2 ※オリジナル教材に基づ	づいて行います	第17週	ブランドプロデュ	∟ース17 ※オリ	ジナル教材に基づ	ういて行います			
第3週	ブランドプロデュース3 ※オリジナル教材に基っ	づいて行います	第18週	ブランドプロデュ	-一ス18 ※オリ	ジナル教材に基つ	がいて行います			
第4週	ブランドプロデュース4 ※オリジナル教材に基っ	づいて行います	第19週	ブランドプロデュ	-一ス19 ※オリ	ジナル教材に基っ	がいて行います			
第5週	ブランドプロデュース5 ※オリジナル教材に基づ	づいて行います	第20週	ブランドプロデュ	ス20 ※オリ	ジナル教材に基づ	がいて行います			
第6週	ブランドプロデュース6 ※オリジナル教材に基っ	づいて行います	第21週	ブランドプロデュ	ス21 ※オリ	ジナル教材に基つ	がいて行います			
第7週	ブランドプロデュース7 ※オリジナル教材に基っ	づいて行います	第22週	ブランドプロデュ	ス22 ※オリ	ジナル教材に基づ	がいて行います			
第8週	ブランドプロデュース8 ※オリジナル教材に基づ	づいて行います	第23週	ブランドプロデュ	ス23 ※オリ	ジナル教材に基づ	がいて行います			
第9週	ブランドプロデュース9 ※オリジナル教材に基っ	づいて行います	第24週	ブランドプロデュ	- 一ス24 ※オリ	ジナル教材に基っ	がいて行います			
第10週	ブランドプロデュース10 ※オリジナル教材に基・	づいて行います	第25週	ブランドプロデュ	- 一ス25 ※オリ	ジナル教材に基づ	がいて行います			
第11週	ブランドプロデュース11 ※オリジナル教材に基	づいて行います	第26週	ブランドプロデュ	ス26 ※オリ	ジナル教材に基っ	がいて行います			
第12週	ブランドプロデュース12 ※オリジナル教材に基っ	づいて行います	第27週	ブランドプロデュ	ス27 ※オリ	ジナル教材に基っ	がいて行います			
第13週	ブランドプロデュース13 ※オリジナル教材に基・	づいて行います	第28週	ブランドプロデュ	ス28 ※オリ	ジナル教材に基っ	がいて行います			
第14週	ブランドプロデュース14 ※オリジナル教材に基	づいて行います	第29週	ブランドプロデュ	- 一ス29 ※オリ	ジナル教材に基っ	がいて行います			
第15週	ブランドプロデュース15 ※オリジナル教材に基	づいて行います	第30週	ブランドプロデュ	ス30 ※オリ	ジナル教材に基づ	がいて行います			
評価方法	出席率・製作物・授業最終日に行	うプレゼンを	試験として糸	総合的に評値	価します。					
教科書 教材など	オリジナルの教材を製作し、それに	こ基づいて摂	受業を行いま	きす。						
実務経験						のある教員に 受業科目	よる			

科目名 クリエイティブデザイン 学科名 高度ファッションクリエイター科 授業方法 実習 担当教員 中村 仁美 学年・学期 1年・通年 時間数 60 時間 必須・選択 必須・ 必須・ ※ 第月 第月 選別・ 本・のののののののののののののののののののののののののののののののののののの	2025年及 投来計画(ンプバス)										
授業概要 ・	科目名										
授業概要	担当教員										
授業計画・内容 第1週 リアルクローズデザイン 第16週 テーマ別デザイン 第2週 リアルクローズデザイン 第18週 テーマ別デザイン 第4週 リアルクローズデザイン 第20週 テーマ別デザイン 第5週 オートクチュールデザイン 第21週 テーマ別デザイン 第7週 オートクチュールデザイン 第22週 テーマ別デザイン 第8週 オートクチュールデザイン 第23週 作品製作 第9週 オートクチュールデザイン 第24週 作品製作 第10週 オートクチュールデザイン 第25週 作品製作											
第1週 リアルクローズデザイン 第16週 テーマ別デザイン 第2週 リアルクローズデザイン 第18週 テーマ別デザイン 第4週 リアルクローズデザイン 第19週 テーマ別デザイン 第5週 リアルクローズデザイン 第20週 テーマ別デザイン 第6週 オートクチュールデザイン 第21週 テーマ別デザイン 第7週 オートクチュールデザイン 第23週 作品製作 第9週 オートクチュールデザイン 第24週 作品製作 第10週 オートクチュールデザイン 第25週 作品製作	到達目標										
第2週 リアルクローズデザイン 第17週 テーマ別デザイン 第3週 リアルクローズデザイン 第19週 テーマ別デザイン 第5週 リアルクローズデザイン 第20週 テーマ別デザイン 第6週 オートクチュールデザイン 第21週 テーマ別デザイン 第7週 オートクチュールデザイン 第22週 テーマ別デザイン 第8週 オートクチュールデザイン 第23週 作品製作 第9週 オートクチュールデザイン 第24週 作品製作 第10週 オートクチュールデザイン 第25週 作品製作											
第3週 リアルクローズデザイン 第18週 テーマ別デザイン 第4週 リアルクローズデザイン 第19週 テーマ別デザイン 第5週 リアルクローズデザイン 第20週 テーマ別デザイン 第6週 オートクチュールデザイン 第22週 テーマ別デザイン 第7週 オートクチュールデザイン 第23週 作品製作 第9週 オートクチュールデザイン 第24週 作品製作 第10週 オートクチュールデザイン 第25週 作品製作	第1週										
第4週 リアルクローズデザイン 第19週 テーマ別デザイン 第5週 リアルクローズデザイン 第20週 テーマ別デザイン 第6週 オートクチュールデザイン 第21週 テーマ別デザイン 第7週 オートクチュールデザイン 第23週 作品製作 第9週 オートクチュールデザイン 第24週 作品製作 第10週 オートクチュールデザイン 第25週 作品製作	第2週										
第5週 リアルクローズデザイン 第20週 テーマ別デザイン 第6週 オートクチュールデザイン 第21週 テーマ別デザイン 第7週 オートクチュールデザイン 第23週 作品製作 第9週 オートクチュールデザイン 第24週 作品製作 第10週 オートクチュールデザイン 第25週 作品製作	第3週										
第6週 オートクチュールデザイン 第21週 テーマ別デザイン 第7週 オートクチュールデザイン 第23週 作品製作 第9週 オートクチュールデザイン 第24週 作品製作 第10週 オートクチュールデザイン 第25週 作品製作	第4週										
第7週 オートクチュールデザイン 第22週 テーマ別デザイン 第8週 オートクチュールデザイン 第23週 作品製作 第9週 オートクチュールデザイン 第24週 作品製作 第10週 オートクチュールデザイン 第25週 作品製作	第5週										
#8週 オートクチュールデザイン 第23週 作品製作 第9週 オートクチュールデザイン 第24週 作品製作 第10週 オートクチュールデザイン 第25週 作品製作	第6週										
第9週 オートクチュールデザイン 第24週 作品製作 第10週 オートクチュールデザイン 第25週 作品製作	第7週										
第10週 オートクチュールデザイン 第25週 作品製作	第8週										
	第9週										
第11週 オケージョン別デザイン 第26週 作品製作	第10週										
	第11週										
第12週 オケージョン別デザイン 第27週 作品製作	第12週										
第13週 オケージョン別デザイン 第28週 作品製作	第13週										
第14週 オケージョン別デザイン 第29週 作品製作	第14週										
第15週 オケージョン別デザイン 第30週 作品製作	第15週										
評価方法 提出物・授業取り組み内容・理解度を考慮して成績を評価する。 ※ 評価目安 → 提出物(各10点 + 展示用30点)・他、授業取り組み内容	評価方法										
教科書 教材など											
実務経験 アパレル企業でのデザイナー実務経験10年以上 実務経験のある教員による 授業科目	実務経験										

2020年度 投来計画(ンプバス)										
科目名	アパレルプロダクト	学科名	高度ファッ	ンョンクリエー	イター科	授業方法	実習			
担当教員	藤原 里栄	学年·学期	1年•通年	時間数	60 時間	必須·選択	必須			
•	デザインに応じたパターンの作成ができ、見積もり作成までの過程の理解を深める。CADを使用することにより、作業効率をはかり、正確な用尺の把握、または、製品のクオリティの高さを意識した商品制作をすすめる。									
到達目標	CADによる縫製仕様を理解したパ 識をもったパターンの作成、縫製コ									
授業計画・内容										
第1週	トートバッグパターン作図		第16週	3DCADの基	基本操作					
第2週	ボートネックシャツ作図		第17週	シャツブラウス①縫い合わせ指示						
第3週	グレーディング方法	第18週	シャツブラウス②シュミレーション							
第4週	トップスグレーディング		第19週	パンツ①縫い合わせ指示						
第5週	タイトスカート作図		第20週	パンツ②シ	ュミレーショ	ン				
第6週	スカートグレーディング	第21週	パンツのデ	ザイン修正						
第7週	ストレートパンツ作図①	第22週	ワンピース	①縫い合わ	せ指示					
第8週	ストレートパンツ作図②		第23週	ワンピース	②シュミレー	ーション				
第9週	ストレートパンツ作図③		第24週	ワンピースのデザイン修正						
第10週	パンツグレーディング		第25週	ジャケット①縫い合わせ指示						
第11週	量産マーキング方法		第26週	ジャケット②シュミレーション						
第12週	ワンピース作図①		第27週	ジャケットの	アデザイン修	№ II				
第13週	ワンピース作図②		第28週	ジャケットのデザイン修正②						
第14週	ワンピース作図③		第29週	アバター着	用画像作成	ζ				
第15週	ワンピースグレーディング		第30週	アバター着	用画像提出	1				
評価方法	課題提出(50%)/ 定期試験(30%)/ 授業態度・出席(20%)									
教科書 教材など	都度、プリントを配布									
実務経験	カジュアル製品生産兼パターンナー	一歴10年以	Ŀ			のある教員に 受業科目	よる			

2020年度 投表計画(ンプバス)										
科目名	サンプルメーキング	学科名	高度ファッ	ンョンクリエイ	イター科	授業方法	実	習		
担当教員			1年•通年			必須·選択	必			
授業概要	ファーストパターン、工業用パターン の知識を学ぶ。工業用パターンや成 企画を行うことができる。	人女子用	衣料サイズ	の理解を深	めることで。	より良いアパ	レル製	造		
授業内容	産学連携で依頼を受けたジャケットを ピンワーク、縫製までを行う	を実寸サイ	イズで原型か	らの展開を	行い、ファ-	ーストパター:	ノの作	成、		
到達目標	パターンメーキング技術検定試験2 読み取りファーストパターンを作成し				インから原	型を使用し、	デザイ	′ンを		
		授業計	画·内容							
第1週	工業用パターン知識①		第16週	商品製造企	È画Ⅱ					
第2週	工業用パターン知識②	第17週	商品製造企画Ⅱ							
第3週	工業用パターン知識③		第18週	商品製造企画Ⅲ						
第4週	工業用パターン知識④	第19週	商品製造企画Ⅲ							
第5週	工程の分析と設計①		第20週	商品製造企	三画正					
第6週	工程の分析と設計②		第21週	商品製造企	三画正					
第7週	工程の分析と設計③		第22週	商品製造企	≥画IV					
第8週	生産管理基礎①		第23週	商品製造企	≥画IV					
第9週	生産管理基礎②		第24週	商品製造企画IV						
第10週	商品製造企画 I		第25週	商品製造企画IV						
第11週	商品製造企画 I		第26週	商品製造企画V						
第12週	商品製造企画 I		第27週	商品製造企	≥画 V					
第13週	商品製造企画 I		第28週	商品製造企	È画 V					
第14週	商品製造企画 II		第29週	商品製造企	≥画 V					
第15週	商品製造企画Ⅱ		第30週	まとめ						
評価方法	提出物、出席、授業態度、試験点数を総合的に評価									
	文化ファッション体系アパレル生産1 文化ファッション体系アパレル製造1 製図用具一式 縫製道具一式									
実務経験	縫製指導実務経験10年以上					のある教員に 受業科目	よる	✓		
						_				

	2020年及 投来計画(グノハス)										
科目名	イベントディレクション	学科名	高度ファッ	ションクリエー	イター科	授業方法	実習				
担当教員	中村 仁美	学年·学期	1年•通年	時間数	60 時間	必須•選択	必須				
授業概要	3年間の集大成として各コースで学んだ知識や技術を活かし、グループで展示で発表する。 グループで話し合い、トレンドの分析、デザインを発想し作品を作る。 展示の見せ方、ショー演出の仕方を考え表現力を身につけると共に各自の責任感やコミュニケーション 力を身に付ける。										
到達目標	3年间の学びを活かした作品を製作する。										
授業計画・内容											
第1週	製作物デザイン・コンセプト案出し		第16週	本縫い製作	=						
第2週	製作物デザイン・コンセプト案出し	第17週	本縫い製作	=							
第3週	製作物デザイン・コンセプト案出し	第18週	本縫い製作								
第4週	製作物デザイン・コンセプトチェック	第19週	本縫い製作								
第5週	パターン作成	第20週	本縫い製作	Ē							
第6週	パターン作成		第21週	本縫い製作	Ē.						
第7週	パターン作成		第22週	本縫い製作	=						
第8週	パターン作成		第23週	本縫い製作	=						
第9週	パターン作成		第24週	本縫い製作							
第10週	仮縫い作成		第25週	製作物1次チェック							
第11週	仮縫い作成		第26週	本縫い製作							
第12週	仮縫い作成		第27週	本縫い製作							
第13週	パターン修正		第28週	製作物2次	チェック						
第14週	パターン修正		第29週	コーディネ-							
第15週	パターン修正		第30週	卒業展発表							
評価方法	7法 出欠状況、授業態度、製作物のクオリティを考慮して成績を評価する。										
教科書 教材など											
実務経験						のある教員に 受業科目	よる				

2025年度 授耒計画(ンプハス)										
科目名	ドレーピング演習	学科名	高度ファッ	ションクリエー	イター科	授業方法	実習			
担当教員	岡本 典子	学年·学期	1年•通年	時間数	60 時間	必須•選択	必須			
授業概要	本授業では、立体裁断(ドレーピング)の基礎から応用までを体系的に学び、ボディ上で直接シルエットを構築する力を養います。布地の特性を理解し、身体に沿った自然なフォルムを創り出す感覚と技術を習得するとともに、デザイン展開・パターン展開への応用も実践します。ドレーピングは平面製図では表現しきれない「形の発見」のための重要な技法であり、創造性と構成力を高めるための中核的な実習です。									
到達目標	基本形からデザイン展開まで、立体から平面へのバダーン化(トレース)が行える。 自分のデザインを立体的に構築し、作品としてまとめることができる。									
授業計画・内容										
第1週	ドレーピングの目的・道具の説明		第16週	フレア・変形	彡デザイン <i>0</i>)応用ドレーヒ	ニング			
第2週	ボディの扱い方・シーチング生地の り扱い	性質と取	第17週	フレア・変形	 彡デザインの)応用ドレーヒ	ピング			
第3週	バストとヒップラインの設定/基本 ワーク	的なピン	第18週	生地別(薄	地・厚地)の	ドレーピング	アプローチ			
第4週	ボディフィッティングの基礎/身頃	(前)	第19週	生地別(薄	地・厚地)の	ドレーピング	アプローチ			
第5週	ボディフィッティングの基礎/身頃	(前)	第20週	イメージスク	ケッチからの)立体構成(約	東習)			
第6週	身頃(後)のドレーピングとバランス	確認	第21週	イメージスク	ケッチからの)立体構成(約	東習)			
第7週	身頃(後)のドレーピングとバランス確認 第22週 イメージスケッチからの立体構成(最終作品						是終作品)			
第8週	身頃のトワルチェックとトレース実	¥1	第23週	イメージスク	ケッチからの)立体構成(旨	是終作品)			
第9週	身頃のトレース実習②/パターンクト整理	化のポイン	第24週	イメージスク	ケッチからの)立体構成(旨	長終作品)			
第10週	ワンピース(セミフィット)のドレービ	ング	第25週	トワル完成とチェック						
第11週	ワンピース(セミフィット)のドレービ	ング	第26週	平面化・パターン展開						
第12週	ワンピース(セミフィット)のドレービ	ング	第27週	平面化・パターン展開						
第13週	ワンピース(セミフィット)のドレーピ	ング	第28週	仕上げ作業	ŧ					
第14週	ワンピース(セミフィット)のドレービ	ング	第29週	仕上げ作業	きとフィッティ	ング				
第15週	トワルチェックとパターンの整理(中	叩まとめ)	第30週	最終作品制	刂作講 評					
	トワル作品・最終制作作品:50%									
評価方法	授業中のトレース・パターン提出:2	20%								
	授業態度・制作への取り組み:309	6								
教科書 教材など										
実務経験						のある教員に 受業科目	よる			

2020年及 投来計画(グノハヘ)										
科目名	ファッションゼミ I	学科名	高度ファッ	ションクリエイ	イター科	授業方法	実習			
担当教員	中村 仁美 写	学年·学期	1年•通年	時間数	180 時間	必須·選択	必須			
授業概要 ・ 授業内容	本ゼミでは、アパレル業界における即戦力として求められる「高度な縫製技術」「販売商品としてのクオリティ管理」「パターンメーキングに基づいた商品開発力」を総合的に身につけることを目的としています。 国家資格である「技能検定 婦人子供服製造 2級」や「技能五輪全国大会洋裁部門」に準拠した技術の習得に加え、実際の販売を想定した商品の製作を通じて、現場感覚とクリエイティビティを養います。									
到達目標	技能検定2級レベルの縫製技術を理商品として販売可能な品質レベルのスカートのパターンメーキングおよび)作品を一.	人で制作で	-						
授業計画・内容										
第1週	婦人子供服製造2級:課題内容の確 手順の基礎解説		 第16週	技能五輪全	————— È国大会洋想	————— 战部門模擬詞	 試験(実技)			
第2週	実技演習①:パーツごとの縫製練習	1 I	第17週	技能五輪슄	全国大会洋表	^{跋部門模擬詞}	試験(実技)			
第3週	実技演習①:パーツごとの縫製練習	i	第18週	技能五輪슄	全国大会洋		試験(実技)			
第4週	実技演習②:部分縫い(ポケット、ダ 袖、衿など)	ーツ、	第19週	技能五輪슄	È国大会洋裁		試験(実技)			
第5週	実技演習②:部分縫い(ポケット、ダ 袖、衿など)	ーツ、	第20週	マーキング	と裁断:効率	を的な配置法	の実習			
第6週	実技演習③:仮縫い・組立作業		第21週			を的な配置法				
第7週	実技演習③:仮縫い・組立作業		第22週	技)		ーキング模技				
第8週	実技演習④:本縫い~仕上げ		第23週	パターンメ- 技)	ーキング/マ 	ーキング模技	疑試験(実 			
第9週	実技演習④:本縫い~仕上げ		第24週	商品サンプル製作(縫製・仕上げ)						
第10週	スカートのパターンメーキング①:基 展開		第25週	商品サンプル製作(縫製・仕上げ)						
第11週	スカートのパターンメーキング①:基展開	-	第26週	商品サンプル製作(縫製・仕上げ)						
第12週	スカートのパターンメーキング①:基 展開		第27週	商品サンプ	『ル製作(縫:	製・仕上げ)				
第13週	スカートのパターンメーキング②:デ リエーション		第28週	卒業展準備	‡					
第14週	スカートのパターンメーキング②:デ リエーション		第29週	卒業展準備	± Ħ					
第15週	スカートのパターンメーキング②:デ リエーション	ザインバ	第30週	振り返りと						
評価方法										
教科書 教材など										
実務経験						のある教員に 受業科目	よる			

2020年度 投来計画(ンプバス)										
科目名	ファッションゼミⅡ	学科名	高度ファッシ	ンョンクリエー	イター科	授業方法	実習			
担当教員	岡本 敏枝	学年·学期	1年•通年	時間数	120 時間	必須·選択	必須			
•	裏地付きアイテムの構造を理解し、イメージしたデザインを形にしていく知識と技術を身に付ける 工業用ミシンを使用し、実習形式で各アイテムパーツの部分縫いをマスターし、アイテムの縫製を行う。									
到達目標	パーツ名、作業名を理解し、指示道 企画・デザインを壊すことなく、コン									
		授業計	画∙内容							
第1週	テーラードジャケット 裁断/芯張		第16週	オリジナル	デザインジ	ャケット作成				
第2週	テーラードジャケット 身頃の縫製/くせ	t取り	第17週	オリジナル	デザインジ	ャケット作成				
第3週	テーラードジャケット 身頃の縫製		第18週	オリジナル	デザインジ	ャケット作成				
第4週	テーラードジャケット ポケット縫製①		第19週	オリジナル	デザインジ	ャケット作成				
第5週	テーラードジャケット ポケット縫製②		第20週	オリジナル	デザインジ	ャケット作成				
第6週	テーラードジャケット ポケット縫製③		第21週	オリジナル	デザインジ	ャケット作成				
第7週	テーラードジャケット 袖の縫製		第22週	オリジナル	デザインジ ⁻	ャケット作成				
第8週	テーラードジャケット 衿の縫製		第23週	オリジナル	デザインジ ⁻	ャケット作成				
第9週	テーラードジャケット 衿の縫製		第24週	オリジナル	デザインジ	ャケット作成				
第10週	テーラードジャケット 裏地の縫製		第25週	オリジナル	デザインジ	ャケット作成				
第11週	テーラードジャケット 裏地の縫製		第26週	ムスの作成	ζ	ャケットに合え				
第12週	テーラードジャケット 組み立て		第27週	ムスの作成	ζ	ャケットに合え				
第13週	テーラードジャケット 組み立て		第28週	ムスの作成	ξ	ャケットに合え				
第14週	テーラードジャケット 組み立て		第29週	ムスの作成	ζ	ャケットに合え				
第15週	テーラードジャケット 仕上げ		第30週	オリジナル ムスの作成		ャケットに合え	りせたボト			
評価方法	作品提出、出席、作業姿勢、授業態度を総合的に評価									
教科書	経製機器、洋裁道具一式、オリジラ	ー ナルの工業	ー 用パターン、	<u></u> 縫製工程表	長を使用					
教材など	 部分縫いではシーチングを使用、フ 	本縫いには [.]	デザインに合	合わせた素材	材を使用					
実務経験	縫製指導実務経験10年以上					のある教員に 受業科目	よる			

2023年及 投来計画(ンプバス)										
科目名	マーチャンダイジング(チャレンジショップ)	学科名	高度ファッ	ションクリエ・	イター科	授業方法	実			
担当教員			1年•通年	71 717	60 時間	必須·選択	必			
授業概要	学生が実際にファッションショップの企外で計4回の出店を通じて、ショップ運ンセプト設計・MD(マーチャンダイジン情報発信による集客施策、そして出店ファッションショーに加え、倉敷美観地ショップ運営に必要なスキルと考え方だ。	営の全工程で グ)企画、スク 後の検証とで 区などの校タ	を実践的に学 アジュールお。 牧善プロセス。 ト出店も予定	びます。業務 よび予算管理 が含まれます	S内容には、₹ E、VMDや接 [®] 「。田町ファッ	マーケティング 客・販売などの ションマーケッ	視点で)店舗道 小や卒	で 運営、 業展		
到達目標	ファッションショップの企画・運営を通しスケジュールや予算などのリソースをる。 集客、販売、分析・改善といったPDCA 適)を身につける。	自律的に管理	望しながら、組	織的な目標	達成に向けて	行動する能力	を育り			
授業計画•内容										
第1週	授業内容の説明		第16週	報告資料0)作成					
第2週	企画書の作成①		第17週	報告資料の発表・次回出店計画						
第3週	商品構成買い付け	第18週	出店準備							
第4週	企画内容の発表		第19週	出店準備						
第5週	出店準備		第20週	出店準備						
第6週	出店準備		第21週	出店準備						
第7週	出店準備		第22週	出店準備	(週末出店))				
第8週	出店準備		第23週	報告資料0	O作成					
第9週	出店準備		第24週	報告資料の発表・次回出店計画						
第10週	出店準備 (週末出店)		第25週	出店準備						
第11週	報告資料の作成		第26週	出店準備						
第12週	報告資料の発表		第27週	出店準備						
第13週	田町ファッションマーケット準備		第28週	出店準備						
第14週	田町ファッションマーケット準備		第29週	出店準備						
第15週	田町ファッションマーケット準備		第30週	出店準備						
評価方法	出席実績5割、活動実績の内容5割									
教科書 教材など										
実務経験	店舗運営・バイイングMD					のある教員に 受業科目	よる	1		